

令和6年 3月～4月議員活動・議会活動

(総務産業=総務産業常任委員会 文教厚生=文教厚生常任委員会)

3月	4月
4日 定例会1日目	15日 広報特別委員会
7日 定例会一般質問	18日 総務産業
12日～13日 予算審査特別委員会	(以下本紙作成時点では未定)
18日 定例会最終日	
22日 総務産業	

意見交流会の参加に
年齢制限はありません

片山よしひろ 意見交流会

目的 集まった考えや意見、声を元に、今後議会での訴えや取組に反映していく
誰でも OK!! 事前連絡による時間調整が必要。大通の後援会連絡所にて開催。

連絡方法

Facebook、後援会ウェブサイト、はがき、公式 LINE(@522ctnwg)、
大通連絡事務所(大通6丁目 さくら書房店舗内)に直接お越しいただいても OK!

大変申し訳ありませんが、下記の方法では承れません。

×後援会事務所(西1条9丁目)に直接お越しいただくこと。 ×お電話でのお問い合わせ

3月定例会 3月4日～18日(一般質問、予算審査)

議会の内容は直接議場で傍聴する他にも、YouTube 池田町議会チャンネルでの生中継や録画映像で視聴いただくこともできます。

一般質問の質問と答弁の抜粋 **詳細は後援会ウェブサイトにて!**

質問1 池田町中小企業融資制度の利子補給(100%)に加えて、可能な範囲で信用保証料の補給もすべきだ。

答弁1 現在のところは利子補給のみとし、信用保証料は御負担いただきながら運用することとし、今後は引き続き需要を見極めながら随時施策を検討していく。

質問2 書かない窓口を池田町にも導入できるか。

答弁2 来庁せずにできる手続とあわせて、システム全体の最適化を図った上で導入について検討する。書かない窓口だけではなく、庁内におけるDX推進計画を定め、組織体制の確立と事業の推進に向けた取組を進めていきたい。

再質問 人員削減を進められるようにも見えるかもしれないが、人員削減のためとは全く考えていない。これを機に人員削減を進めていこうと考えるか。

再答弁 まず目指すところは、今までやり切れていない部分、その他の業務に対して人員を傾けることによって行政サービスの向上を目指すというのが大原則である。

質問3 災害発生時の避難所設営と運営について下記の点について伺う。(1) ペットとの同行避難 (2) 避難所の少人数設営 (3) 情報共有システム (4) 町外避難所の確保。

未来を見すえた町づくりを

- ☑ 池田高校が存続するための活動を推進します。
- ☑ 未来への投資の充実を訴え、子どもや子どもがいたる家庭に向けた支援を推進します。
- ☑ 互いに助け合う地域社会づくりを推進します。

現在の取組内容

●進行中 △中断 ◇未着手

- | | |
|---------------|---------------|
| ●空き地・空き家対策 | ◇トライアルショップ |
| ●池田高校支援金の利活用 | ●事業者支援 |
| ●町制度融資拡充 | ●移住定住施策 |
| ●空き家対策(固定資産税) | ●ペーパーレス化 |
| ◇街路樹の整備管理 | ●地域通貨 |
| ●書かない窓口 | |
| ◇ワインと飲食店 | ...など77種(2月末) |

片山よしひろ後援会入会のご案内

会員種別 正会員(年会費12,000円) / 準会員(無料)
入会方法 (3通り)

- ①後援会ウェブサイト ②さくら書房大通店舗内で直接申込
③次の内容を記載後、後援会事務所に送付

- (1)氏名 (2)氏名ふりがな (3)性別 (4)会員種別
(5)電話番号 (6)郵便番号 (7)住所



池田町議会チャンネル

答弁3 (1) 必要な周知は分かりやすく広報する。ペットの一時預かり協定などは検討を続ける。(2) 町も懸案事項として把握しており、先般の地域防災訓練のように避難された方と職員とが共同で避難所設置運営していくため、今後も避難訓練を継続的に行う中でその体制を構築していく。(3) 想定している連絡手段は、防災行政無線が主である。今後も様々なツール等を活用していくことは検討していく。(4) すでに複数の協定が結ばれている。今後も各自治体と町外での避難場所も含め、広域避難体制について協議を進めていきたい。

質問4 建物を解体しやすい環境を整えるため、解体時に増加する固定資産税について、減免する条例改正をしては。また、空き家の活用を専門とする職員や地域おこし協力隊員の配置をし、空き家の活用を促しては。

答弁4 固定資産税の独自免除よりも解体経費を補填することのほうが住宅政策としては有用であると考えている。専門職員や地域おこし協力隊員の配置については今後に向けて検討していきたい。

片山よしひろ後援会
ウェブサイトはこちら→



池田町議会議員

片山 よしひろ

公式 LINE(@522ctnwg) や、Facebook や後援会
サイトからのメッセージでもお問い合わせ頂けます。
お電話でのお問い合わせは承れません。

「片山よしひろ後援会」事務所
〒083-0021 北海道中川郡池田町字西1条9丁目15番地の11
TEL 090-6265-3528 <https://ktym.info/>

一般質問の記録(抜粋)は、9割以上の内容を削っています。詳しい内容は、片山よしひろ後援会ウェブサイトをご確認ください

質問5 池田町に地域通貨を導入しないか。

答弁5 この制度が地域として持続可能な制度として、また、地域活性化のためにどう寄与できるかをしっかり関係者で協議をしていくことが最優先と考える。

質問6 義務教育学校の設置について(1)はたして1人の校長が児童生徒の全体状況を把握できるのか。(2)教育を受ける児童生徒の幅が広がることで先生方の専門性が損なわれ、結果として教育の質が落ちるのではないか。(3)3つの小学校が統合されたばかりの池田町で、さらに短期間の間に義務教育学校へ移行する必要性はあるか。

答弁6 (1)先進事例においても校長の学校運営上の困難性の報告はないと承知している。(2)義務教育学校では組織強化が図られ、学力向上や生徒指導等の一層の充実につながるものと考えている。こうした学校教育活動を通じた小学校課程や中学校課程に配置された教員の学び合いにより義務教育段階における教科指導力や生徒指導等の実践的指導力、教員としての専門職性の向上が期待できると考えている。(3)議会広報誌「かけはし」129号に掲載

予算審査質疑の抜粋 詳細は後援会ウェブサイトにて!

質疑1 外国派遣研修の内容と成果

答弁1 近年は事業中止していたが6年度から復活。職員の総合的な行政能力の向上と、国際的な視野を有する人材の育成が目的。観光分野や福祉分野など様々な町行政が進める事業の中で必要となる、参考となる成果が得られる。

質疑2 相続登記支援補助金の詳細と周知方法

答弁2 相続の確認は非常に手間と経費がかかる。高齢化が進む池田町で早急に周知し相続登記のきっかけにしたい

質疑3 生活困窮世帯福祉灯油支給基準と周知方法

答弁3 福祉灯油の対象は世帯構成や、その他様々な部分加味されるため一律な基準とはならない。周知は個々に。

質疑4 農業後継者対策推進協議会補助金について

答弁4 後継者対策推進協議会が別組織であり、農協青年女性部との交流会を実施。今年も予算計上し、少しでも男女の出会いの場を創出する。

質疑5 制度融資の対象金融機関を複数にすることは?(5月に事業者向け融資窓口が帯広市店舗に統合されます)

答弁5 現在検討はしていない。町内にある金融機関を利用するということを前提に融資のほうを進めており、現在は北洋銀行だけである。

質疑6 車両センター車庫整備(屋外保管の全車両が収容可?)

答弁6 車庫の整備により、余裕を持った保管ができる。

質疑7 公園管理業務の原材料費の増額理由

答弁7 現実的に場所は増やしていない。原材料費高騰分と過去不足気味なところを少し増量した形で積算している。

質疑8 公園管理業務委託料の増額理由(人手不足が様々な影響を及ぼすと思うが、会計年度職員の募集は継続?)

答弁8 今後も継続して募集。採用が決まり4人体制になれば委託料は減額になると考えている。

質疑9 クラウド型被災者支援システムの詳細

答弁9 現在は試行運用中。避難所の入退所管理をマイナンバーカードで受け付ける。被災者台帳の管理や罹災証明書の交付業務、避難行動要支援者名簿、個別避難計画の管理を進めていく。これら情報を集約し、災害発生時における業務の効率化を図る。今後は罹災証明書についてもコンビニで交付できるよう進めいきたい。

質疑10 スクールカウンセラーの活動状況

質疑11 コミュニティスクールコーディネーターの活動内容と実績

質疑12 電子黒板の今後の配置計画

質疑13 小中学校の生徒教師用図書の購入費用の詳細

【ブドウ・ブドウ酒事業会計】

質疑14 コピー用紙など電子化や契約見直しによるコスト削減の状況

答弁14 今後は改善できるところは改善したい。

質疑15 広告宣伝による成果について

答弁15 SNSなどを通し、ワインで賞を獲得した時にはプレゼント企画などを行い、そういった場面でフィードバックがえられている。確実に見てくれている方は広がっていると実感。デジタル広告については可能性があり、もう少し広げていきたい。中々うまく使いきれていないところもある。

質疑16 純損失を見込んでいるが対策は

質疑17 エアコン設置に対する基金充当の考え方

答弁17 ワイン城の魅力向上、ワイン城の機能維持という認識のもとこの予算を計上している。

片山よしひろ後援会ウェブサイトはこちら→



池田町議会議員

片山 よしひろ

公式LINE(@522ctnwg)や、Facebookや後援会サイトからのメッセージでもお問い合わせ頂けます。お電話でのお問い合わせは承れません。

「片山よしひろ後援会」事務所

〒083-0021 北海道中川郡池田町字西1条9丁目15番地の11

TEL 090-6265-3528 <https://ktym.info/>